

# FMを活用した財産管理 公民連携でサービス充実

多くの公共施設は高度成長期に大量に整備されましたが、現在これらの老朽化が全国的に問題となっており、本市も例外ではありません。老朽化した施設を更新するには、莫大なお金がかかります。今後は人口減少、高齢化などによりさらに税収は厳しいものとなっていくことが予想されることから、今ある公共施設をすべて残していくのは厳しい状況です。このような問題に対し、総量を減らすばかりでなく、施設を適正に管理し有効活用するさまざまなファシリティマネジメント（FM）の取り組みが評価され、市は今年2月、「第16回日本ファシリティマネジメント大賞」において奨励賞を受賞しました。

問合せ 財政課FM推進係 4046



受付前 (3階)

市民課前 (3階)

身近なところでは、テラス沼田内に設置された電子情報掲示板や窓口の自動発券機などは、市がお金を払って設置しているのではなく、広告掲載料としてお金をもらってサービスを提供しています。

民間事業者と協力して、行政サービスを充実させる公民連携の視点にも力を入れています。



民間事業者も市民も得るサービスで、経済効果を生み出しています。

使っていない公共施設の屋根を貸し出し、太陽光発電にも得ています。



専門コーチの指導が受けられ、天気への心配もありません。

学校水泳授業は、民間スイミングスクールと協力することで、教育環境が向上。



使わなくなった自動車やピアノなどの物品を官公庁オークションで売却。令和2年度までに2千300万円、3年度は約350万円を売り上げました。

私が売りました。

財政課 柳澤晃久



旧市役所などを解体する際には消防訓練を行うことで、安心安全なまちづくりに参加しています。

他にも……

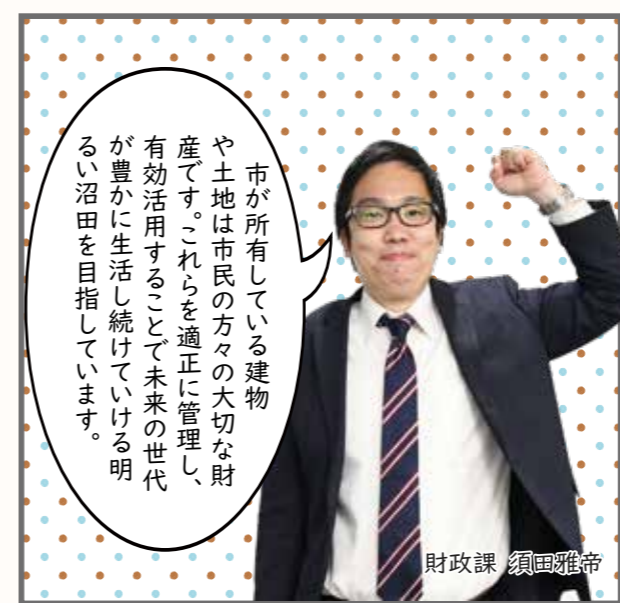


これからも今ある財産と皆さんの税金を大切に活用し、明るい沼田の暮らしと未来を拡大していきます。



これからも頑張ります♪

このような取り組みが評価され、コンテストで賞を取ることができました。



市が所有している建物や土地は市民の方々の大切な財産です。これらを適正に管理し、有効活用することで未来の世代が豊かに生活し続けていける明るい沼田を目指しています。

財政課 須田雅帝



FMとはファシリティマネジメントの略で、企業や団体などが組織活動のために、施設とその環境を総合的に企画、管理、活用する経営活動のことです。

認定ファシリティマネジャー  
教育給務課 戸部隆之



そもそも……  
FMってなあに??



これからも巡回点検を強化します。

昨年、他市の学校で発生した防球ネットの事故を受けて、市は市内小中学校の巡回点検をより徹底したところ、危険箇所を発見し除去しました。



例えば、公共施設をより安全、安心に利用できるよう、建物の専門家と協力して施設管理を行っています。